



# ぺんぎん組だより



令和8年2月25日  
天沼保育園 ペんぎん組

寒い日でも「今日はなにをして遊ぶ？」とお友達と相談をしながら元気に遊ぶぺんぎん組の子どもたち。「一緒に遊ぼう！」と誘う相手が身近な大人からお友達になり、今では自分たちの体験を話しながら「こんな遊びをしよう！」「これを使ってみるのはどうかな？」と自分たちで試行錯誤しながら遊びを作り上げようとする姿も増えてきました。今月のおたよりは、お友達と一緒に遊びを作り上げていく様子を中心に、最近の子どもたちの様子をご紹介します。

ぺんぎん組で過ごす時間も残り1ヶ月ほど。できることもたくさん増えた子どもたちですが、まだまだ甘えたい気持ちもたっぷり。「抱っこしてほしい！」「やってほしい！」「やだ！」など様々な気持ちを受け止めながら、最後まで「ぺんぎん組で過ごせて楽しかった！」と感じられる時間を過ごしていきたいと思います。



<お風呂屋さんごっこ>  
ウレタン積み木でトンネルごっこをしていた子どもたち。そこから「お家作ろうよ！」とお家づくりがスタート。お家を作りながら、「ここは何のお部屋にする？」と相談をしていくうちに、「じゃあ、お風呂屋さんにしよう！」ということになり、お家づくりからお風呂屋さんごっこへ。  
自分たちが過去に経験したことを思い出しながら、「ここは洋服を脱ぐところね」「こっちは熱いお風呂で、こっちは冷たいお風呂」「ここで体を洗うんだよね」と実際のお風呂屋さんをイメージしながら作り上げていました。もっとイメージが広がるようにと、タオルやチケットなども用意してみると「あ！ここでチケット出すようにしよう！」「タオルはお風呂の中には持っていかないんだよ」とどんどんリアルなお風呂屋さんになり、そんな可愛らしい素敵なお風呂屋さんの光景を写真に収めようとカメラを向けると、「あー！お風呂の中は写真撮ったらいけないんだよ！」とつっこまれて、笑ってしまいました。



「ここでピッ！」  
タッチ決済！



タオルを頭に乘せて  
「ここはサウナです」



大浴場はこちら！



変身ごっこ

<いろんなごっこ遊び(再現遊び)>  
節分の鬼当て遊びから、破れたビニール袋を活用して洋服の鬼当て遊びから、破れたビニール袋を活用して洋服をつかって遊ぶことに。それぞれに洋服を着て、さらに服をつかって、変身ごっこを楽しんでいました。  
また、段ボールを持って、変身ごっこを楽しんでいたり、段ボールの切れ端を見て「チョコレートみたい！」とチョコレートづくりをしたりと“友達と一緒に作りあげる”という楽しさを感じています。そんな様子を見て、「わたしもやってみよう！」と真似たり参加したりと、お友達からたくさん刺激をもらっている子どもたちです。



おうちごっこ



チョコづくり

- ★クラスからのお知らせ★
- 食事エプロンについて、3月から廊下に置いているカゴをなくします。子どもたちが自分で、メニューに応じて使用の有無を選べるようにしたいと思いますので、予備衣類カゴの中に3枚程度ご用意ください。また、使用した場合は、補充をお願いします。
  - 予備衣類カゴについて、曜日ごとに廊下に出していた衣類カゴのチェック日をなくします。今まで通り、使用した分を翌日補充するようお願いいたします。また、予備衣類カゴの中身を確認したい場合などはクラスまでお声かけください。



<雪遊び>  
雪が降った翌日、園庭に積もった雪を見て「すごい！」と大興奮な子どもたち。雪の感触を楽しむだけでなく、凍った雪を削るようにして取りながら「アイスクリーム！」とアイス屋さんをしたり、砂と混ぜ合わせて「これはコーヒーごはんです」とオリジナルのご飯を作ったりと遊びの中に取り入れて楽しんでいました。

